

ヒト由来のタンパク質ジスルフィド異性化酵素、再組換え

Cat. No. NATE-0913

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 プロテインジスルフィドイソメラーゼ（PDI）は、内因性小胞体（ER）のルーメン内で新たに合成されたタンパク質のジスルフィド結合の形成、還元、または異性化を触媒する構造的に関連した酵素のファミリーを構成しています。彼らはシャペロンとしても機能し、したがって同じ細胞内区画でのタンパク質の正しい折りたたみのための品質管理システムの一部です。PDIは、*in vitro*でのタンパク質の酸化的折りたたみの速度に $\square$ して中程度の効果（25倍）を持つことがわかっています。組換えヒトプロテインジスルフィドイソメラーゼは、ジスルフィド結合の形成と異性化、ならびにタンパク質中のジスルフィド結合の還元に関与しています。組換えPDIは、*in vitro*でのタンパク質の酸化的折りたたみの速度に $\square$ して中程度の効果（25倍）を持つことがわかっています。

別名 プロテインジスルフィドイソメラーゼ; PDI; EC 5.3.4.1; プロリル4-ヒドロキシラーゼサブユニットペータ; 細胞性甲状腺ホルモン結合タンパク質; p55; P4HB; ERBA2L; PDIA1; PO4DB; DSI; GIT; PHDB; PO4HB; PROHB; P4Hbeta

製品情報

種	人間
由来	大腸菌
外形	無菌フィルター処理された白色の凍結乾燥粉末。
EC番号	EC 5.3.4.1
CAS登録番号	37318-49-3
分子量	62.4 kDa
純度	95.0%以上は、(a) RP-HPLCによる分析、(b) SDS-PAGEによる分析によって決定されます。
緩衝液	PDIタンパク質（1mg/ml）溶液はPBS pH-7から凍結乾燥されました。

保管・発送情報

安定性 凍結乾燥したタンパク質ジスルフィド異性化酵素（PDI）は、室温で3週間安定ですが、-18℃以下で乾燥した状態で保存する必要があります。再構成後のヒトPDIは、4℃で2 $\square$ 7日間保存し、将来の使用のためには-18℃以下で保存してください。長期保存のためには、キャリアタンパク質（0.1% HSAまたはBSA）を追加することをお勧めします。凍結-解凍サイクルは避けてください。